

地方創生推進交付金を活用した事業の評価シート (H29 年度分)

大和市の事務事業名	第 8 次大和市総合計画後期基本計画の施策体系		
さがみロボット産業特区 促進支援事業	健康領域	社会の健康	
	基本目標	7	市民の活力があふれるまち
	個別目標	2	にぎわいのある地域をつくる
	めざす成果	1	商店街や企業が活発に活動している

上記の事務事業のうち、交付金を活用した取り組み

交付金事業の名称	実施概要
首都圏南西部ロボットビジネス創成プロジェクト	① 生産性向上、自動化などのセミナーの実施 ② 市内事業者における産業用ロボット導入のためのコンサルティング業務の実施 ③ 文化創造拠点シリウスにおける介護等に役立つロボットの展示
目的	実施結果と効果、課題等 (所管課の評価：産業活性課)
産業用ロボットの導入やロボット周辺産業を中心とした新ビジネス創出を支援する。	① 各種セミナーを計 4 回実施し、合計 59 人が参加した。 ② 平成 29 年度は、より多くの企業のコンサルティング実施につなげるため、市内の製造業を中心に、ロボット導入に関するヒアリングを行った。しかしながら、今回ヒアリングを実施した企業において、直ちに自動化を検討できる企業は少なく、コンサルティング業務の活用に至ったのは 1 事業所に留まった。 ③ 文化創造拠点シリウス 4 階の健康都市図書館に「介護に役立つロボットコーナー」を設け、5 種類のロボットを展示することで、普及啓発を図った。 ※平成 29 年度のシリウス来館者数は、3,053,751 人
事業費 (H29 年度決算額：千円)	
事業費	
6,657	3,328 (補助率 1/2)

KPI 等の達成状況

項目	H28 目標値	H28 実績値	H29 目標値	H29 実績値
セミナー参加者	20 人	27 人	20 人	59 人
産業ロボット導入支援 (コンサルティング)	5 社	3 社	3 社	1 社
展示スペースの設置	1 か所	1 か所	1 か所	1 か所
労働生産性 2 倍以上達成企業 (相模原市と連携)	4 社	5 社	7 社	7 社

「健康都市 やまと」 まち・ひと・しごと創生総合戦略 の施策体系	基本目標Ⅲ 仕事が見つかりやすく、働くことが楽しいまち (1) 近くで働けるまちにする ③ 創業・企業の支援を行う
--	---

総合計画審議会の評価

総合戦略への有効性	その理由等
A. 総合戦略の目標達成に 有効である	<ul style="list-style-type: none"> 市内製造企業を対象に生産性向上・自動化セミナー等を開催したほか、年間 300 万人以上が来館するシリウスにおいてロボット展示を行うなど、市民や事業者のロボットに対する認知度や意識を高めてきたことは、交付金事業の目的の一つである新ビジネスの創出につながる取り組みと捉えることができます。 今後は、製造業以外の多様な分野に施策の対象を広げること視野に入れながら、機運の高まりを実際のロボット導入に結び付け、産業の活性化を図るなど、基本目標Ⅲ「仕事が見つかりやすく、働くことが楽しいまち」の実現につなげられるよう取り組んでください。
B. 総合戦略の目標達成に 有効ではない	() であるため。